

# 薬学教育モデル・コア・カリキュラム —令和4年度改訂版— について

北陸大学の状況と構成主義について

2026年度実務実習に関する説明会

北陸大学  
高野克彦

2026/1/10

## あと2年？

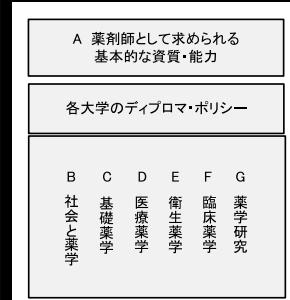
年度	項目	
令和4年度（2022年度）	コアカリ改訂（3月）	
令和5年度（2023年度）	ガイドライン公表（12月）	高校3年
令和6年度（2024年度）	1年次入学生より改訂コアカリ適用	大学1年
令和7年度（2025年度）	2025年問題	2年
令和8年度（2026年度）		3年
令和9年度（2027年度）	改訂コアカリに対応した実務実習開始見込み（2月より）	4年

## R4版におけるD領域とF領域

- D 医療薬学
- F 臨床薬学

北陸大学の状況について

## R4版コアカリのイメージ図



## R4版におけるD領域とF領域

### ・D 医療薬学

- ・臨床薬学の基盤となる医療薬学の学修
- ・薬理学・病態生理学・薬物治療学・生物薬剤学・物理薬剤学

### ・F 臨床薬学

- ・総合的な臨床薬学能力の学修
- ・実務実習など

## F臨床薬学の3つのフェーズ

- フェーズ1**：実務実習前に大学で行う患者個別の薬物治療を中心とした学修
- フェーズ2**：医療現場等で患者・生活者から学ぶ実務実習
- フェーズ3**：実習終了後に各大学が行う卒業に向けた深化・一般化を図る臨床薬学の学修

## 北陸大学では

- ・H25版向けカリキュラムで事前学習にて実施している一部内容を3年生に前倒し
- ・4年生で「個別化医療」の内容を盛り込む（予定）

## 構成主義について

### 構成主義

異なる学習観として「客観主義」がある。

脳は知識の入れ物で  
同じ知識を入れれば  
同じことが学べる

という考え方

### 客観主義

(多くの) うどんはもちもちしている。

↓皆さんへ  
学びになった (と言える)  
でしょうか。

### 構成主義

経験から認識を構成する過程を  
学習と考える

感じ方はその人の認知の仕方によって変わ  
る、だから全く同じ学習はないとも言える。

# 構成主義

- ①学習とは学習者自身が知識を構築していく過程である
- ②知識は状況に依存している
- ③学習は共同体の中での相互作用を通じておこなわれる

後半にお話した内容は



漫画でわかる：構成主義とは

<https://www.cultibase.jp/articles/11340>

## 構成主義 ③相互作用に関連して

ヴィゴツキー 発達の最近接領域  
ZPD (Zone of proximal development)

できないこと

他者の援助があればできること  
発達の最近接領域 (ZPD)

学修者が自力できること

「学びの共同体」

同じことを学ぶにしても 一人で学ぶより学びの共同体の中で関わり合いながら学んだほうがより学習が深まる

学習は孤立した形で行うのではなく 学びの共同体の中での関わり合いの中で起きるという考え方

ご清聴ありがとうございました



↑  
R4版ガイドラインへ



↑  
文科省；薬学教育の頁へ



↑  
R4版ガイドライン  
説明動画へ



↑  
R4版本文へ